

M3T-PD32RM、M3T-PD32R、およびM3T-PD32RSIM ご使用上のお願い

M32Rファミリ用エミュレータデバッガおよびシミュレータデバッガの使用上の注意事項を連絡します。

- ソースコードと逆アセンブルされたコードの混合表示をテキストファイルに保存する機能に関する注意事項

1. 該当製品

- M32100T5-SDI-E, M32100T3-SDI-E, およびM32100T-EZ-E用エミュレータデバッガ
M3T-PD32RM V.1.00 Release 1 ~ V.3.00 Release 01
- M32xxxTx-SDI(-E)用エミュレータデバッガ
M3T-PD32R V.1.00 Release 1 ~ V.5.00 Release 00
- M32Rファミリ用シミュレータデバッガ
M3T-PD32RSIM V.1.00 Release 1 ~ V.3.00 Release 00

2. 内容

ソースコードと逆アセンブルされたコードの混合表示をテキストファイルに保存 * した場合、逆アセンブルされたコードの一部がテキストファイルに出力されない場合があります。

発生条件 :

保存したテキストファイルの行数が1028行以上である場合に発生します。

* プログラム/ソースウィンドウのメニュー Option から Save Mix を選択する。

3. 回避策

M32Rファミリ用C/C++コンパイラパッケージ(M3T-CC32R)に含まれるアブソリュートリスティングユーティリティ (abslist) を使用してアブソリュートリストファイルを生成し、そのファイルを

参照ください。

abslistの使用方法は、コンパイラパッケージのユーザーズマニュアルおよび abslist の説明ファイル (abslist_j.txt *)を参照ください。

- * 本ファイルはコンパイラパッケージをインストールしたフォルダ下の UnSpt32Rフォルダ (M3T-CC32R V.5.00 Release 00 の場合) にあります。

4. 恒久対策

次期バージョンアップ時に改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.